

B5自己評価総括表(公表分)

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	よい子のお家いが すまいる			
○保護者評価実施期間	R 7年1 2月 1日		～	R 7年1 2月2 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数)	20
○従業者評価実施期間	R 7年1 2月 1日		～	R 7年1 2月2 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 1月2 6日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	地域で唯一の重度児童の利用可能事業所であり、児童一人一人の特性に応じた支援を行っている	発達に特異性がありその支援には相当な専門性が求められているが、職員一人一人がたゆまぬ努力を重ね少しでの児童の成長に繋がっていく事を願って支援を行っている	利用定員枠一杯のニーズがあり、申し込みを望まれる保護者の思いに全て応えられない事を申し訳なく思っており、成長の段階での系列事業所への利用変更等も目標にしながら、出来る限り利用ニーズに応じていきたい
2	重度障がい児童の成長支援を図り時間と労力を惜しまない、きめ細かい支援に務めている	重度の障がい児童に一つ一つ丁寧な支援を行い、「ほめる」を基本にし、「しかる」から「要望」に言葉を変えて、何度も何度も言葉の積み重ねで児童の成長に繋げている	児童の安心感や喜びをふやし、お話の基本は「アイコンタクト」である事を職員が重ねて留意しながら支援に励んでいきたい
3	保護者の想いを共感し、共に悩み共に解決していく姿勢を基本としている	保護者が抱える不安と悩みに共感し、その解決の一助になるような関係性を構築している	保護者が持つ自分の子どもへの専門性や愛着を尊重し、それを理解した上で共に行動する事を基本にしたい

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会の充実を図りたいが、マンネリ化と情報発信の弱さが混在し、保護者が本当に参加したいと思うような企画を目指したい	参加人数が少ないのがネックではあるが、開催すれば保護者同士の和気藹々感も深まっているのが現状である。保護者へのアピールと共感を大切にして発信して行きたい	保護者へのアンケートを行い、タイミングや内容を詰めていきたい
2	H P内容の充実	開かれて施設運営、統制されたガバナンス、法令遵守を基本として、保護者のみならず第三者にも目にしていだける内容としたい	H P作成プロジェクトチームを発足させ、ビジュアル的にも視線が集まる内容としたい
3			